



三重県議会議員 小林 正人

新しい年を迎えて

新春の候 皆様には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

昨年1年も地域でのいろいろな場面で、あるいはこの県政レポートを通して、皆様からたくさんの県、県議会に対するご意見、ご要望をいただきましたこと心から感謝申し上げます。とりわけ三重県議会議員定数問題におきましては、厳しいご意見や、私ども削減派にとっては本当に心強いご支援をいただきましたこと感謝の極みであり、今回はかないませんでした。今後もあきらめことなくこの問題に真正面から取り組んでいく覚悟があらためてできた、そんな思いがいたします。

定数削減議員提案条令を提出するにあたって有志議員5人で記者会見



これからも県民の皆様からの声、ご要望等更に真摯に受け止め、県政発展、地域向上の為にできる限り尽力させていただきますので、今後ともご指導賜りますようお願いいたします。

時節柄、寒い日が続きますがお身体には充分ご留意ください。

予算決算常任委員会

予算決算常任委員会副委員長として、平成29年度決算それにもとづく次年度予算編成の考え方についての各会派総括質疑の進行役を務めると共に、その内容を理事会で協議し、委員長と共に知事に対し議会としての考え方を報告させていただきました。



平成29年度の決算については、一般会計の実質収支は18億8,171万円の黒字であったものの、実質単年度収支は65億3,231万円の赤字で、3年連続の赤字となっており、財政調整基金を取り崩しながらの財政運営でありました。

また、財政構造の弾力性を示す経常収支比率は、前年度から1.8ポイント低下して98.0%となり、若干改善はしているものの、依然として高い水準で推移

しており、硬直化した財政構造が続いています。さらに、実質的な元利償還費の水準を示す実質公債費比率は、前年度から0.1ポイント低下し、14.2%と若干改善しているものの、将来見込まれる財政負担の割合を示す将来負担比率は、前年度から1.0ポイント上昇し、189.4%となっており、将来にわたって予断を許さない状況となっています。

このような状況を踏まえ、今回10月30日の総括質疑においては、「県債発行額、県債残高の状況」や「不用額、繰越額の検証」などのほか、「災害復旧事業の進捗と今後の見込み」、「防災・減災対策の推進」、「広聴広報の取組状況」、「事業承継の成果と課題」等について議論があったところであります。

県当局におかれては、機動的な財政運営の確保に向

け、平成31年度に最終年度を迎える「三重県財政の健全化に向けた集中取組」に基づき、財政健全化の取組を着実に進められているところでありますが、今後も社会保障関係経費の増加が見込まれる等、依然として極めて深刻な財政状況が続くことから、費用対効果も十分検証し、持続可能で健全な財政運営基盤の確立に向けて必要な取組を着実に進められるよう要望します。

加えて「当初予算編成に向けての基本的な考え方」については、「建設業への入職・定着促進に向けた取組の充実」、「土砂災害警戒区域指定の推進」については委員会や各分科会での議論・意見を十分に踏まえたうえで、平成31年度当初予算を編成されるよう要望します。

平成30年度12月補正予算

歳入の主要点(抜粋)

1 県税 14,363,000千円
県税について、法人事業税で7,576,000千円、地方消費税で3,161,000千円、法人県民税で2,133,000千円をそれぞれ増額するなど、あわせて14,363,000千円を増額補正する。

2 地方消費税清算金 788,000千円
地方消費税清算金について、全国の見込額の増により788,000千円を増額補正する。

3 国庫支出金 ▲613,813千円
国庫支出金について、公共事業関係で276,161千円、医療施設等施設整備費補助金で264,726千円をそれぞれ減額するなど、あわせて613,813千円を減額補正する。

4 県債 ▲1,152,000千円
県債について、公共事業関係で938,000千円を増額する一方、臨時財政対策債で1,871,000千円を減額するなど、あわせて1,152,000千円を減額補正する。

歳出の主要点(抜粋)

1 ブロック塀等の耐震対策 332,939千円
県有施設のブロック塀について撤去等を行うため、県立高校等の整備費で159,966千円、警察署等の整備費で167,262千円を増額するなど、あわせて332,939千円を増額する。なお、対策費の総額は、既決予算での対応分を合わせて457,911千円となる。

2 「ごみゼロ社会」実現推進事業 一部新規 34,000千円
三重ごみ固形燃料発電所へのRDFの搬入が平成31年9月を軸に終了することとなったことに伴い、関係市町等が新たなごみ処理体制へ円滑に移行できるよう、必要な施設整備等を支援する。

3 公共事業 430,004千円

① 国直轄事業 1,144,992千円
国の内示に伴い、直轄道路事業負担金で1,206,999千円を増額する一方、直轄河川事業負担金で106,322千円を減額するなど、あわせて1,144,992千円を増額補正する。

② 国補公共事業 245,268千円
国の内示等に伴い、農業農村事業で361,804千円、海岸事業で200,100千円を増額する一方、漁業漁村事業で231,142千円、都市計画事業で103,734千円を減額するなど、あわせて245,268千円を増額補正する。

③ 県単公共事業 9,985千円
森林林業事業で61,000千円、砂防事業で27,000千円を増額する一方、道路事業で54,175千円、県単調査事業で24,666千円を減額するなど、あわせて9,985千円を増額補正する。

④ 災害復旧事業 ▲869,343千円
国の内示に伴う過年度災害復旧事業の減額などにより、災害復旧事業で869,343千円を減額補正する。

4 人件費(一般職) 967,478千円
時間外勤務手当等について、実績を踏まえて増額する一方、職員の新陳代謝に伴い給与費全般を減額するなど、あわせて967,478千円を増額補正する。
※時間外勤務手当等の補正後年間所要見込額4,201,579千円
平成29年度12月補正後4,377,534千円

	12月補正額(単位:千円)
一般会計	8,957,881
特別会計	723,741
企業会計	▲858,737
合計	8,822,885



地元要望の取組(抜粋)



1 県道鈴鹿環状線・亀山鈴鹿線(国府バイパス)

中央道路の先平野バイパスの先線で、将来的には磯山バイパスと連結させ、外回りの鈴鹿環状線となる住民参加型みちづくり事業で平成26年度から事業化。今年度は道路改良として主に用地買収に1,746万7千円の予算を確保。引き続き地域の代表の方々と早期供用開始に向けて取り組んで参ります。

2 鈴鹿中央線(県道神戸長沢線)

鈴鹿市の中心部と西部地域を結ぶ重要な道路であり、1工区においては三畑町からフラワー道路手前までの4車線化は平成27年度に完成、現在は2工区フラワー道路から東名阪立体交差手前までの4車線化のための用地買収を早期に進めることを要望、今年度は道路改良として伊船町から長沢町までが719万2千円、三畑町から伊船町までが1,027万5千円を確保、引き続き予算の増額ができるよう取り組んで参ります。

3 中ノ川

1期工事は完了したものの、近年の台風の大型化や局地的な集中豪雨の影響から、河川内の土砂は堆積するいっぽうであります。加えて堤防の老朽化等も進行しており早期に改修が必要。今年度は当初予算は確保できなかったが浚渫事業費と河川維持管理費で対応、今後要望箇所も多いことから必要な予算確保が急務である。

4 堀切川

今夏の台風で緊急避難指示が寺家地区で出たことも踏まえ、流域における排水対策が緊急の課題である。現状、河口部において引提工事が進行中であるが早期完成を目指さなければならない。加えてこちらも堆積土砂撤去の問題や釜屋川排水機場のポンプ増強工事の問題もあり、できる限りの予算確保が必要である。今年度は寺家地区で河川改修事業として3,150万円を当初予算で確保。

5 芥川

雨水が河川に大量に流入し排水に支障をきたしている状況から、拡幅工事が早急に必要である、又堆積土砂の撤去に加えて草木の伐採もかなり要望箇所が多いことからこちらも継続的な予算確保が必要である。今年度は河川改修事業で6,900万円確保。



鈴鹿環状線磯山バイパスに関しては、前回本会議一般質問でも取りあげ、知事並びに県土整備部長に要望させていただきましたのでここではかつあいました。(今年度は道路改良費で7,073万3千円)尚、平成30年度は県鈴鹿建設事務所管内予算を前年度に比べて約4億5,000万円増の予算を獲得することができました。今後も地域からの要望に少しでもお応えできるよう全力で取り組んで参ります。

9月会議における請願意見書採決状況

平成30年定例会9月定例会議 請願一覧

No.	提出年月日	件名	付託委員会	委員会審査	本会議結果
請48	H30.6.4	主要農作物の種子を守る新たな法律の制定に関する意見書の提出をもとめることについて	環境生活農林水産	審査中	—
請49	H30.9.14	平成31年度税制改正における自動車関係諸税の見直しについて	総務地域連携	採択 H30.10.10	採択 H30.10.17
請50	H30.9.14	2019年度に向けて30人学級とゆきとどいた教育を求めることについて	教育警察	不採択 H30.10.10	不採択 H30.10.17
請51	H30.9.14	義務教育費国庫負担制度の充実を求めることについて	教育警察	採択 H30.10.10	採択 H30.10.17
請52	H30.9.14	教職員定数改善計画の策定・実施と教育予算拡充を求めることについて	教育警察	採択 H30.10.10	採択 H30.10.17
請53	H30.9.14	子どもの貧困対策の推進と就学・修学支援に関わる制度の拡充を求めることについて	教育警察	採択 H30.10.10	採択 H30.10.17
請54	H30.9.14	防災対策の充実を求めることについて	教育警察	採択 H30.10.10	採択 H30.10.17

Topics



一般質問で「三重交通Gスポーツの杜鈴鹿」のアクセス問題について、県に対応策をもとめたところ、市、事業者と協議の結果、一歩前進しました。

ルート	出発時刻	到着時刻	備考
1	7:00	7:30	
2	7:30	8:00	
3	8:00	8:30	
4	8:30	9:00	
5	9:00	9:30	
6	9:30	10:00	
7	10:00	10:30	
8	10:30	11:00	
9	11:00	11:30	
10	11:30	12:00	
11	12:00	12:30	
12	12:30	13:00	
13	13:00	13:30	
14	13:30	14:00	
15	14:00	14:30	
16	14:30	15:00	
17	15:00	15:30	

地元でも元気に活動!!



建設関連産業の方々と鈴鹿の社会資本整備について意見交換



障がいの有無、年齢に関係なく楽しめるSSピンポン設立総会



スポーツ振興フットサル大会にて



鈴木知事後援会主催バーベキュー大会にて



恒例の鈴鹿サイクリング大会にて



文化振興、地元小学生の皆さんと



地域敬老会にも参加



鈴鹿市議の方々と市政、県政報告



鈴鹿げんき花火、今年もボランティアにて参加



神戸石取祭にて

